岡山大学
学生相談室・障がい学生支援室
年報

第 7 号

（2025 年度）

岡山大学教育推進機構

目　次

Ⅰ　活動報告

１．学生相談室活動報告
２．障がい学生支援室活動報告

Ⅱ　研究業績等一覧

Ⅲ　教育推進機構　学生相談室・障がい学生支援室体制

Ⅳ　巻末資料

編集規定

Ⅰ　活動報告

１．学生相談室活動報告

◇2025 年度　学生相談室利用状況

（1）学生相談室の利用状況概要

①2025 年度の学生相談室の延べ利用件数は 2716 件で、前年度の 2512 件より 204 件増加した。津島地区の利用件数は 2492 件で、前年度と比べて 173 件増加した。鹿田地区の件数は 224 件で、前年度よりも 31 件増加した。ここ数年、相談件数は 2500 件ほどで安定していたが、2025 年度は保護者や教職員からの相談が多かったことが、件数の増加につながったと思われる。

②月別の延べ利用状況では、年度初めの 4 月～5 月が最も多かったが、12 月～1 月も月に 250 件以上の相談があった。夏休みや春休みの月以外は、どの月も 200 件以上の相談があった。

③学生相談室を初めて利用した新規来談者は 275 名で、年度初めの 4 月～5 月が多かった。

④出身地別の利用状況は、岡山県外の出身者の方が県内の出身者より 3.8 倍以上利用件数が多かった。

⑤学部学生では、学年別の延べ利用件数は 4 年生が最も多く、続いて 2 年生の利用件数が多かった。学部別の利用状況では、理学部が最も多く、続いて文学部、工学部、農学部、経済学部の順に利用件数が多かった。昨年度に比べ理学部、経済学部、農学部が増加し、法学部が減少した。

⑥大学院生の延べ利用件数は 418 件で、前年度の 357 件と比べ 61 件増加した。研究科別の利用状況では、環境生命自然科学研究科の相談件数が最も多く、次に教育学研究科、医歯薬学総合研究科の順であった。

⑦相談内容別の延べ利用状況における主相談の分類で最も多かったのは、修学相談の 952 件（35.1%）で、続いて心身症状が 366 件（13.5%）、性格・生き方が 325 件（12.0%）の順で多かった。

注：表中の不明欄は、匿名や無記名のメール相談、電話相談等によるものである。

（2）学生相談室の利用状況統計表（津島地区・鹿田地区の合計）

1）月別の新規・継続利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
新規	62	42	20	14	12	13	17	15	21	26	12	21	275
継続	212	267	238	223	134	165	197	196	230	229	156	192	2439
不明	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2
合計	275	309	258	237	146	178	214	211	251	256	168	213	2716

2）月別の出身地別利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
県内	57	62	52	65	35	43	39	25	45	51	34	37	545
県外	190	238	201	170	108	131	170	185	201	200	132	170	2096
不明	28	9	5	2	3	4	5	1	5	5	2	6	75
合計	275	309	258	237	146	178	214	211	251	256	168	213	2716

3) 月別の学年別利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1年生	58	71	39	35	18	18	21	20	25	31	12	24	372
2年生	55	47	59	47	25	35	46	60	46	89	43	39	591
3年生	46	49	45	46	24	23	34	24	35	24	22	56	428
4年生	87	87	70	66	53	56	67	76	112	72	46	59	851
5年生以上	0	7	1	1	3	18	0	3	0	2	3	0	38
学部卒業生	0	1	0	2	0	1	0	2	0	0	0	0	6
大学院生	25	45	44	40	23	27	45	26	32	37	41	33	418
大学院卒業生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
不明	4	2	0	0	0	0	1	0	1	1	1	2	12
合計	275	309	258	237	146	178	214	211	251	256	168	213	2716

4) 月別の学部・研究科別利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
文学部	44	57	47	32	14	12	14	25	35	36	19	34	369
教育学部	7	16	7	33	2	8	9	8	8	22	13	12	145
法学部	24	16	8	4	12	4	10	9	34	23	11	17	172
経済学部	31	17	17	11	7	13	14	23	28	23	7	19	210
理学部	36	39	43	37	28	30	33	33	27	42	27	23	398
医学部	21	13	16	9	7	12	15	16	13	15	8	5	150
歯学部	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	4
薬学部	6	9	6	2	8	18	3	8	4	6	5	1	76
工学部	35	33	36	32	24	34	29	28	32	21	25	32	361
環境理工学部	2	3	4	5	5	3	2	2	6	1	1	5	39
農学部	40	60	28	18	9	17	32	29	22	25	8	21	309
グローバルディスカバリープログラム	0	0	2	14	4	0	7	4	5	4	3	10	53
社会文化科学研究科	0	1	4	2	2	1	0	0	0	2	0	0	12
教育学研究科	5	6	15	15	2	2	6	1	2	3	0	0	57
環境生命科学研究科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自然科学研究科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
医歯薬学総合研究科	3	5	1	0	0	2	7	5	6	12	6	5	52
法務研究科	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	4
保健学研究科	0	3	4	3	0	0	0	0	0	1	16	0	27
ヘルスシステム統合化学研究科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
環境生命自然科学研究科	17	28	20	20	19	22	32	20	24	19	19	24	264
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
不明	4	1	0	0	3	0	1	0	1	1	0	1	12
合計	275	309	258	237	146	178	214	211	251	256	168	213	2716

5）月別の内容別利用状況(津島地区・鹿田地区の合計)

分類＼期間	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		計		合計	割合(%)
	学部	大学院	学部	大学院	学部	大学院	学部	大学院	学部	大学院	学部	大学院	学部	大学院	学部	大学院	学部	大学院	学部	大学院	学部	大学院	学部	大学院	学部	大学院		
1　修学相談	128	14	96	12	70	9	56	6	41	2	69	3	67	5	67	10	89	4	56	7	43	6	74	18	856	96	952	35.1%
2　進路適性	17	2	24	7	29	12	14	7	10	4	6	6	14	3	17	3	11	2	29	7	14	7	19	5	204	65	269	9.9%
3　転学部・転専攻	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0.0%
4　性格・生き方	18	2	45	5	26	6	36	2	15	4	16	5	17	10	17	6	21	7	18	7	17	5	16	4	262	63	325	12.0%
5　友人・対人関係	21	4	12	5	10	5	35	2	5	0	2	1	2	11	2	4	10	15	13	11	3	11	3	1	118	70	188	6.9%
6　恋愛・性関係	7	0	7	1	2	1	4	2	1	3	6	1	1	0	3	0	1	0	5	0	0	0	0	1	37	9	46	1.7%
7　心身症状	17	0	26	7	33	1	13	12	22	2	18	0	33	0	39	0	36	0	60	0	20	8	19	0	336	30	366	13.5%
8　セクハラ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
9　アカハラ	2	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	14	0	0	0	0	0	0	0	19	0	19	0.7%
10　経済・法律	0	0	1	3	2	0	1	0	2	0	1	0	1	5	1	0	0	0	1	0	4	0	2	0	16	8	24	0.9%
11　宗教・習慣・文化	4	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	5	0.2%
12　家族問題	0	0	9	0	4	0	10	0	6	0	3	1	8	0	2	0	4	2	10	0	3	0	3	1	62	4	66	2.4%
13　その他	36	3	44	5	38	10	27	9	17	8	30	10	26	11	37	3	33	2	27	5	23	4	44	3	382	73	455	16.8%
計	250	25	264	45	214	44	197	40	123	23	151	27	169	45	185	26	219	32	219	37	127	41	180	33	2298	418	2716	100.0%
合　計	275		309		258		237		146		178		214		211		251		256		168		213		2716			
2024年度同月相談件数	260		292		194		226		121		203		232		226		213		162		166		217		2155	357	2512	

注1 件数には，電話とメール，Zoomによる相談も含む。　注2 相談内容が複数の場合は，主相談の内容により分類した。

（3）学生相談室開催のセミナー等利用状況統計表（津島地区・鹿田地区の合計）

1）学生相談室・鹿田相談室交流セミナー・キャンパスライフセミナー

開催日		タイトル	参加人数
5月	14日	第1回津島交流セミナー「コーヒーアワー」学部生対象	26
6月	17日，25日	第1回キャンパスライフセミナー「アロマでリフレッシュ」	15
7月	16日	第2回キャンパスライフセミナー「みんなできびだんご」	15
9月	24日	第3回キャンパスライフセミナー「映画を観る会in2025」	9
10月	21日，22日	第4回キャンパスライフセミナー「女子学生・女性教職員のための防犯・護身術」	64
11月	12日	第5回キャンパスライフセミナー「花壇セミナー2025」	18
12月	17日	第6回キャンパスライフセミナー「ぽかぽかさんぽ」	12
1月	21日	第7回キャンパスライフセミナー「レインボーストラップ制作とセクシュアルマイノリティ展示ー」	17
2月	18日	第8回キャンパスライフセミナー「男子学生のための対人関係基礎講座（恋愛編）」	24

2）学生相談室ピアサポーター

2025 年度の学生相談室所属のピアサポーターは 26 名だった。うち、新規の学生は 11 名だった。学生の所属学部・大学院は、文学部、教育学部、法学部、経済学部、理学部、医学部、薬学部、工学部、農学部、グローバル･ディスカバリー･プログラム、社会文化科学研究科、ヘルスシステム統合科学研究科、法務研究科、環境生命自然科学研究科であった。

3）ピアサポーター養成講座

開催日		タイトル	参加人数
4月	8日	第1回ピアサポーター養成講座	1
4月	10日	第2回ピアサポーター養成講座	1
4月	11日	第3回ピアサポーター養成講座	2
4月	14日	第4回ピアサポーター養成講座	1
5月	26日	第5回ピアサポーター養成講座	1
6月	9日	第6回ピアサポーター養成講座	1
11月	26日	第7回ピアサポーター養成講座	1
1月	7日	第8回ピアサポーター養成講座	1
2月	12日	第9回ピアサポーター養成講座	1
3月	9日	第10回ピアサポーター養成講座	1

4）ピアサポーター交流会

2月	13日	ピアサポーター交流セミナー「チョコセミナー」	10

2025年度　学生相談室活動実績一覧

		2025年度活動報告
4月	1日	・学生支援窓口一覧，各室紹介（2025年度版）作成
		・新入生オリエンテーションでの学生相談室紹介（歯学部）
	2日	・新入生オリエンテーションでの学生相談室紹介（医学部医学科）
		・学生相談室だより春号発行（大学生活で大事な”さしすせそ”＆大学内の支援窓口特集号）
	8日，10日，11日，14日	・ピアサポーター養成講座を開講
	15日	・農学部1年生対象「総合農業科学入門」内メンタルヘルス講義 講師
		・新入生対象大学生活に対するアンケート調査実施（農学部）
	18日	・理学部１年生対象「生物学入門１」内メンタルヘルス関連講義　講師
	19日	・経済学部1年生対象「修学の方法」内のメンタルヘルス講義 講師
	23日	・法学部1年生対象「法政基礎演習」内のメンタルヘルス講義 講師
	ー	・社文研「社会文化学基礎論１」講師（学生相談室における学生生活相談）オンデマンド
5月	ー	・令和7年度国立大学法人岡山大学新任教職員研修　講師（岡山大学の学生支援について）オンライン資料
	8日～	・新入生対象呼出し面接の実施（農学部）
	14日	・第1回交流セミナー（コーヒーアワー）開催
	20日	・保健学科１年生対象「医療人の在り方」内のメンタルヘルス講義 講師
	22日	・農学部ハラスメント研修会「学生からアカハラと言われないために」 講師
	26日	・ピアサポーター養成講座を開講
	26日，29日	・学生相談協力委員連絡会を開催
6月	9日	・ピアサポーター養成講座を開講
	17日	・第1回キャンパスライフセミナー（アロマでリフレッシュ）開催・津島キャンパス
	17日	・女子学生寮C会役員と学生支援課との意見交換会
	19日	・農学部へのコンサルテーション
	25日	・第1回キャンパスライフセミナー（アロマでリフレッシュ）開催・鹿田キャンパス
7月	2日，8日	・ハラスメント相談員のための研修会（ハラスメント等相談室共催）　講師
	16日	・第2回キャンパスライフセミナー（みんなできびだんご）開催
	18日	・薬学部「薬学セミナー」講師（学生相談室紹介とストレス対処について）
8月	7日	・学生相談室だより夏号発行（大学生と親子関係特集号）
	27日	・ハラスメント相談室との連絡会議（メール会議）
9月	24日	・第3回キャンパスライフセミナー（映画を観る会in2025）開催
10月	21日	・第4回キャンパスライフセミナー（女子学生と女性教職員のための防犯護身術講座）開催・鹿田キャンパス
	22日	・第4回キャンパスライフセミナー（女子学生と女性教職員のための防犯護身術講座）開催・津島キャンパス
11月	6日	・学生相談室だより秋号発行（おすすめの映画と本の紹介）
	12日	・第5回キャンパスライフセミナー（花壇セミナー2025）開催
	26日	・ピアサポーター養成講座を開講
	ー	・学生相談室・障がい学生支援室年報（2024年度）発行
12月	15日	・女子学生寮C会役員と学生支援課との意見交換会
	17日	・第6回キャンパスライフセミナー（ぽかぽかさんぽ）開催
1月	7日	・ピアサポーター養成講座を開講
	21日	・第7回キャンパスライフセミナー（レインボーストラップ制作とセクシュアルマイノリティ展示）開催
	ー	・学生相談室だより冬号発行（LINE送金詐欺・SNSとお金のトラブル紹介号）
2月	12日	・ピアサポーター養成講座を開講
	13日	・ピアサポーター交流セミナー（チョコセミナー）開催
	18日	・第8回キャンパスライフセミナー（男子学生のための対人関係基礎講座（恋愛編））開催
3月	9日	・ピアサポーター養成講座を開講
	25日	・ピアサポーター卒業セレモニー

2025年度　障がい学生支援室利用状況

2026年3月31日現在

期間 分類	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	割合 (%)
1 修学関連	184	74	101	86	38	118	97	128	76	82	64	121	1169(1651)	47.6%
2 学生生活一般	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	7	3	14(8)	0.6%
3 施設設備関連	0	4	0	0	0	1	3	0	1	4	2	1	16(1)	0.7%
4 友人・対人関係	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0(1)	0.0%
5 生き方・進路関連	0	4	3	0	3	7	2	0	0	0	0	0	19(7)	0.8%
6 学生サポーター関連 （ノートテイカー含）	172	111	99	66	23	32	62	131	59	60	75	33	923(565)	37.6%
7 物品の貸し出し	0	2	3	1	2	2	5	1	4	0	0	1	21(7)	0.9%
8 その他	25	69	11	26	34	18	13	15	16	28	9	32	296(330)	12.0%
合計	381	264	217	179	100	178	182	275	156	178	157	191	2458(2570)	100.0%

注1　件数には，Zoom，電話，メールによる相談も含む。

2　相談内容が複数の場合は，主相談の内容により分類した。

3　合計の（ ）は前年度数

4　利用者の実人数は，計310名（相談学生152名，家族26名，学内関係者131名，学外関係者1名）であった（学生サポーター数は省く）。

5　2025年度障がい学生支援説明会・相談会の相談人数は、生徒2名，家族4名であった。

2025年度　障がい学生支援室活動実績一覧

月	日	行　事　計　画
4月	―	2025年度1・2学期個別支援確認（授業配慮通知作成他）
	―	全学共通科目「アクセシビリティ実習」開講
	18日	「障害者差別解消法と岡山大学版対応要領について」(2025新任教職員研修）の資料提供
	23日	障がい学生支援室だより第88号発行
	30日	バリアフリースタッフ研修開催
5月	14日	バリアフリースタッフ研修開催
	20日	バリアフリースタッフ研修開催
	21日	「CLSプログラムD&I研修」講師
	30日	障がい学生支援室だより第89号発行
6月	―	全学共通科目「アクセシビリティ実習」、「キャンパスライフ不適応への対策講座」、「知の探研」
	１８日	開講
	30日	「文学部　障がいのある学生への支援に関する教員研修会」講師
		障がい学生支援室だより第90号発行
7月	―	ヘルスシステム統合科学研究科専門科目「医療政策」開講
	23日	障がい学生支援室ミニセミナー「点字シールを作ってみよう」開催
	30日	「外国語教育部門会議FD」講師
	31日	障がい学生支援室だより第91号発行
8月	―	全学共通科目「障がい者支援演習①（身体障がい）」開講（夏季集中）
	21日	「障がい学生支援研修会」開催
	21日	「障がい学生支援説明会・相談会」開催協力
9月	―	2025年度3・4学期NTシフト調整
	―	2025年度3・4学期個別支援確認（授業配慮通知作成他）
	―	全学共通科目「障がい者支援演習②（精神・発達障がい）」開講（夏季集中）
	10日～12日	第28回アクセシビリティリーダーキャンプ
	26日	「移動にサポートが必要な場合を想定した避難訓練研修」講師
	30日	障がい学生支援室だより第92号発行
10月	―	全学共通科目「アクセシビリティ実習」、「知の探研」開講
	1日	AL説明動画配信
	28日	障がい学生支援室だより第93号発行
11月	12日	障がい学生支援室だより第94号発行
	25日	「ヘルスシステム統合科学研究科FD研修会」講師

12 月	―	全学共通科目「アクセシビリティ実習」開講
	2 日、9 日、	障がい学生支援室連続セミナー「気持ちのセルフマネジメント講座」（全 4 回）開催
	16 日、23 日	
	7 日、13 日	AL 認定試験（1 級、2 級）開催
	18 日	「薬学部 FD（車いすユーザーの避難訓練）」講師
	23 日	障がい学生支援室だより第 95 号発行
1 月	―	卒業式障がい学生配慮依頼（→総務）
	5 日	「保健管理センター講演会②」講師
	30 日	障がい学生支援室だより第 96 号発行
2 月	―	「バリアフリーマップ」更新
	7 日	「こうべユニバーサルツーリズムシンポジウム」開催
	21 日	「社会への一歩サポートフェス」開催協力
	27 日	第 29 回アクセシビリティリーダーキャンプ（オンライン）
3 月	―	2026 年度 1・2 学期 NT シフト調整
	―	2026 年度入学生個別支援連絡会議
	―	入学式障がい学生配慮依頼（→総務）
	2 日~3 日	第 29 回アクセシビリティリーダーキャンプ（続き：ハイブリッド）
	6 日	障がい学生支援室だより第 97 号発行
	23 日	バリアフリースタッフ研修開催
	24 日	バリアフリースタッフ研修開催
	25 日	2025 年度障がい学生支援専門部会開催

Ⅱ　研究業績等一覧

2025年度　研究業績・講演会等

Ⅰ 論文・学会発表等

１．著書・研究論文等

松井めぐみ　(2026).　セクシュアリティのゆらぎと発達障害のADHDとの関連　岡山大学教育推進機構教育研究紀要 第3巻, 1-11.

小橋亮介　(2025).　コロナ禍に入学した学生との面接におけるカウンセラーの関係性のリスクを取る臨床的判断　学生相談研究 第46巻, 1-11.

小橋亮介・田中将司・村瀬凜　(2026).　心理臨床家同士のグループ体験における反省的実践　岡山大学教育推進機構教育研究紀要 第3巻, 12-30.

原田新 (2025). 図書紹介 萩原和也著『知られざる〈学童保育〉の世界 問題だらけの"社会インフラ"』 学童保育, 15, 100-102.

原田新・池谷航介・松井めぐみ・望月直人　(2026).　発達障害を有する高校生の保護者による障害学生支援の認知度　岡山大学教育推進機構教育研究紀要 第3巻, 91-99.

中島俊思・大西将史・原田 新・望月直人 (2025). 発達障害学生のアルバイトに関する基礎知識と準備・マネジメントスキル　CAMPUS HEALTH, 62 (2), 115-122.

池谷航介・原田新・楠敬太　(2026).　世界観光倫理憲章を踏まえたアクセシブルアウトドアツーリズムの検討 －世界自然遺産地域でのアウトドア型車椅子を用いた実践を通じて－　岡山大学教育推進機構教育研究紀要 第3巻, 195-208.

西村大樹・内田晃裕　(2026).　自閉スペクトラム症特性と精神的健康の関連：自己理解による媒介効果の検討　岡山大学教育推進機構教育研究紀要 第3巻, 41-56.

Ryuhei So, Kazuya Kariyama, Shunsuke Oyamada, Sachio Matsushita, Hiroki Nishimura, Yukio Tezuka, Takashi Sunami, Toshi A Furukawa, Ethan Sahker, Mitsuhiko Kawaguchi, Haruhiko Kobashi, Sohji Nishina, Yuki Otsuka, Hideyuki Kanda, Yasushi Tsujimoto, Yoshinori Horie, Hitoshi Yoshiji, Takefumi Yuzuriha, Kazuhiro Nouso (2025). Effectiveness of screening and ultra-brief intervention for hazardous drinking in primary care: pragmatic cluster randomised controlled trial. BMJ, 390, e083985.

Ryuhei So, Kazuhiro Nouso, Sachio Matsushita, Hitoshi Yoshiji, Takefumi Yuzuriha, Eisuke Hida, Hiroki Nishimura, Yusuke Takagi, Yoshinori Horie (2025). Efficacy and safety of a digital therapeutic for alcohol dependence: A multicenter, open-label, randomized controlled trial. Psychiatry and clinical neurosciences, 79(10), 667-676.

２．学会発表

松井めぐみ　(2025).　セクシュアリティのゆらぎとADHDとの関連　日本健康心理学会第38回大会発表論文集　P2-11.

松井めぐみ　(2025).　セクシュアルマイノリティとASDと人生満足度の関連性　日本心理学会第89回大会発表論文集　1C-055-PD.

竹澤みどり・宇井美代子・松井めぐみ・寺島瞳・宮前淳子　(2025).　親密な関係における暴力の一方向性と双方向性の比較　暴力の種類と精神的健康度の違い　日本心理学会第89回大会発表論文集　1A-025-PC.

小橋亮介 (2025). 学生相談カウンセラーの正しさに関する一考察―正しさがテーマとなった中断事例からの検討― 日本学生相談学会第 43 回大会発表論文集 C-1.

小橋亮介・杉岡正典・松本寿弥・織田万美子・鈴木健一 (2025). 自殺のリスクを抱える大学生の多面的評価のためのパイロット研究―心の健康調査を用いて― 日本心理臨床学会第 44 回大会発表論文集 研究助成 A.

原田 新 (2026). 青年期後期―大学における障害学生支援の取組（特に環境のバリアを取り除く支援）―（ラウンドテーブル「発達障害児者に対する情動調整に関する支援―発達的視点を踏まえた支援とするために」） 日本発達心理学会第 37 回大会論文集, 118.

原田新・池谷航介 (2025). 県内大学合同の「障がい学生支援説明会・相談会」の開催 全国高等教育障害学生支援協議会第 11 回大会資料・抄録集, 40.

Yamane, T., Harada, S., Egami, H. (2025). Associations between quality of life and leisure among adults with intellectual disabilities: Examination using dyadic data from individuals and parents. IASSIDD 5th Asia-Pacific Congress

池谷航介 (2025). 「アウトドア活動において障害者等の参加を促進する車椅子型モビリティの検討」2025 年度岡山大学 R&D Showcase

西村大樹・内田晃裕・小西菜緒・南場美沙都・藤田純嗣郎 (2025). 自閉スペクトラム症成人用就労準備性チェックシートの信頼性・妥当性の検証 第 66 回日本児童青年精神医学会総会 P23-1.

西村大樹・内田晃裕・藤田純嗣郎・小西菜緒・南場美沙都 (2025). 精神科医療機関を受診する自閉スペクトラム症者の就労獲得と就労継続期間の予測因子： ASD 就労準備プログラム終了者を対象とした単施設後ろ向きコホート研究 第 51 回日本認知・行動療法学会発表論文集 P2-17.

内田晃裕・西村大樹・藤田純嗣郎・小西菜緒・南場美沙都 (2025). 自閉スペクトラム症者を対象とした就労準備プログラムの作用と帰趨状況 第 66 回日本児童青年精神医学会総会 P16-4.

３．報告書等

林潤一郎、林陽子、小橋亮介、太田裕一、杉江征、杉岡正典 (2025). 2024 年度学生相談機関に関する調査報告 https://gakuseisodan.com/wp-content/uploads/2025/10/2024zenkokuchosa_reviced_oct.pdf

４．競争的資金等の研究課題

松井めぐみ 研究代表者 科学研究費助成事業 挑戦的萌芽研究 発達障害とセクシュアルマイノリティの合併・関連性 （課題番号 22K18556）

小橋亮介 研究代表者 科学研究費助成事業 若手研究 大学生のひきこもり予防のための適切な孤独の実証的研究 （課題番号 24K16833）

原田 新 研究代表者 科学研究費助成事業 基盤研究（C）発達障害学生に対する高大移行支援：「高大接続・大学適応支援プログラム」の開発（課題番号 24K06102）

池谷航介 研究代表者 科学研究費助成事業 挑戦的萌芽研究 アウトドア・ツーリズムのバリアフリー化による障害者の余暇活動支援プログラムの構築 （課題番号 20K20727）

西村大樹 研究代表者 科学研究費助成事業 基盤研究（C） 精神科医療機関を受診する ASD 患者の就労阻害要因の探索と新たな支援方法の開発 （課題番号 22K03170）

Ⅱ 講演会・研修会・セミナー等

＜学生相談室＞

松井めぐみ, 小橋亮介, 門脇さやか　学生相談室ピアサポーター養成講座　講師　（学生相談室主催）　2025 年 4 月，5 月，6 月，11 月，1 月，3 月

小橋亮介　新入生オリエンテーション　講師　（歯学部，医学部医学科）　2025 年 4 月

＜学内＞

松井めぐみ　「総合農業科学入門」内のメンタルヘルス関連講義　講師　（農学部）　2025 年 4 月

松井めぐみ　「修学の方法」内のメンタルヘルス関連講義　講師　（経済学部）　2025 年 4 月

松井めぐみ　「法政基礎演習」内のメンタルヘルス関連講義　講師　（法学部）　2025 年 4 月

松井めぐみ　「生物学入門 1」内のメンタルヘルス関連講義　講師　（理学部生物学科）　2025 年 4 月

松井めぐみ　令和 6 年度国立大学法人岡山大学新任教職員研修「岡山大学の学生支援について」　講師（総務・企画部人事課主催）　2025 年 5 月（WEB 研修）

松井めぐみ　農学部ハラスメント研修会「学生からアカハラと言われないために」　講師　2025 年 5 月

松井めぐみ　社会文化学基礎論 1 での講演「学生相談室における学生生活相談」講師（社会文化科学研究科）　2025 年 6 月（オンデマンド）

松井めぐみ　ガイダンス科目での講演「学生相談室紹介とストレス対処について」　講師　（薬学部）　2025 年 7 月

松井めぐみ，小橋亮介　令和 7 年度ハラスメント相談員研修会（ハラスメント相談室、学生相談室共催）　講師　2025 年 7 月

小橋亮介, 小枝久美子　「医療人の在り方」内のメンタルヘルス関連講義　講師　（医学部保健学科）　2025 年 5 月

原田新　令和 8 年度国立大学法人岡山大学新任教職員研修「障害者差別解消法と岡山大学版対応規則について」　講師（総務・企画部人事課主催）　2025 年 4 月（WEB 研修）

原田新　文学部　障がいのある学生への支援に関する教員研修会「授業に出席できない学生への対応」　講師（文学部主催）　2025 年 6 月 18 日

原田新　保健管理センター講演会②「障がい学生への配慮は「ずるい」のか？」　講師（保健管理センター主催）　2026 年 1 月

池谷航介　CLS プログラム「D&I 研修」　講師　2025 年 5 月

＜学外＞

小橋亮介, 杉江征, 太田裕一, 林潤一郎　カウンセラーの語りを通して学生相談の実践と研究をつなぐ　講師　日本学生相談学会第 43 回大会ワークショップ　2025 年 5 月

水戸部賀津子，小橋亮介　学生相談の基礎と実践 I -①　講師　第 63 回全国学生相談研修会　2025 年 11 月

小橋亮介　カウンセラーの正しさ、責任、つながり　講師　日本精神分析的自己心理学研究会 2025 年度ウェビナー：『カウンセラーの正しさ』を自己研のみんなで考える　2026 年 1 月

原田新　令和 7 年度障害学生支援実務者育成研修会（基礎プログラム）「プログラム①障害学生支援に関する基本的な考え方」　講師（日本学生支援機構主催）　2025 年 7 月 8 日

原田新　障がい学生支援説明会・相談会「大学における障がい学生支援の現状と進学前に知っておいてほしいこと」　講師（大学コンソーシアム岡山障がい学生支援委員会主催）　2025 年 8 月 21 日

原田新　環太平洋大学 FD 研修会「合理的配慮と発達障がいの大学生への支援」　講師（環太平洋大学主催）　2025 年 10 月 7 日

原田新　令和 7 年度新見公立大学 FD/SD 講演会「大学における障がい学生支援の現状　～ミスマッチを防ぐために」　講師（新見公立大学主催）　2025 年 10 月 29 日

原田新　令和 7 年度障害学生支援実務者育成研修会（応用プログラム）「プログラム②（演習 1）応用的場面における対応考案」　講師（日本学生支援機構主催）　2025 年 11 月 6 日・7 日

原田新　令和 7 年度第 2 回進路指導研究委員会「大学における障がい学生支援の現状と進学前に知っておいてほしいこと」　講師（岡山県高等学校長協会主催）　2025 年 11 月 10 日

原田新　第 62 回岡山県自閉症協会セミナー「自閉スペクトラム症（ASD）を持つ人の大学進学と大学生活の課題」　講師（岡山県自閉症協会主催）　2025 年 11 月 30 日

原田新　倉敷芸術科学大学 FD・SD 研修会「障害学生への配慮は「ずるい」のか？」　講師（倉敷芸術科学大学 学生支援センター主催）　2025 年 12 月 10 日

池谷航介　KOBE レイルアンドトレイル神鉄ハイキング「ユニバーサルアクティビティ」　監修　2025 年 5 月

池谷航介　2025 年度神戸市私立保育園連盟「就学相談」　講師　2025 年 6 月

池谷航介　2025 年度神戸市私立保育園連盟キャリアアップ研修①　講師　2025 年 7 月

池谷航介　2025 年度神戸市私立保育園連盟キャリアアップ研修②　講師　2025 年 7 月

池谷航介　2025 年度神戸市私立保育園連盟キャリアアップ研修③　講師　2025 年 7 月

池谷航介　2025 年度神戸市私立保育園連盟キャリアアップ研修④　講師　2025 年 7 月

池谷航介　2025 年度神戸市私立保育園連盟「園長研修」　講師　2025 年 7 月

池谷航介　第 36 回こうべ福祉・健康フェア　デモンストレーション　2025 年 10 月

池谷航介　こうべ市民福祉振興協会「親子で楽しむキャンプ入門」　講師　2025 年 11 月

西村大樹　岡山県立芳泉高等学校 教育相談教員講演会「オーバードーズの基礎知識」　講師（岡山県立芳泉高等学校主催）　2025 年 7 月 17 日

西村大樹　本山学園 FD 研修　「ゲートキーパー養成研修」　講師（岡山市・本山学園共催）　2025 年 8 月 27 日

西村大樹　岡山県立烏城高等学校 教職員研修会「「問題行動」の背景にはなにがあるのか？ どう対応すれば良いのか？」　講師（岡山県立烏城高等学校主催）　2025 年 8 月 29 日

西村大樹　岡山県立倉敷青陵高等学校 教育相談研修会「知ることからはじめよう～セクシュアルマイノリティの基礎知識～」　講師（岡山県立倉敷青陵高等学校主催）　2025 年 9 月 22 日

西村大樹　NTT 西日本岡山支店職員研修会　「ゲートキーパー養成研修」　講師（岡山市・NTT 西日本岡山支店共催）　2025 年 11 月 11 日

西村大樹　「岡山県全世代型アウトリーチ事業における子ども・若者自殺危機対応チーム」　アドバイザー（岡山県精神保健福祉センター主催）　2025 年 11 月 11 日

西村大樹　慈圭病院看護部教育委員会研修会「ASD を中心とした“発達障害”のある方の理解と支援 ～現場で活かせる視点と医療機関に期待すること～」　講師（慈圭病院主催）　2025 年 12 月 5 日

西村大樹　岡山市東消防署惨事ストレスケア研修会「危機への心理的支援」　講師（岡山市消防局主催）　2025 年 12 月 18 日

西村大樹　岡山市中消防署惨事ストレスケア研修会「危機への心理的支援」　講師（岡山市消防局主催）
2025 年 12 月 23 日

西村大樹　日本臨床心理士会「中四国ブロック災害支援懇話会および研修会」　企画・運営・司会（岡山県公認心理師・臨床心理士協会主催）　2026 年 2 月 28 日–3 月 1 日

Ⅲ　教育推進機構

学生相談室・障がい学生支援室体制

岡山大学教育推進機構学生支援部門内規

令和４年５月２６日
教育推進機構長裁定
機構内規第５号

（趣旨）

第１条　この内規は，岡山大学教育推進機構規程（令和４年岡大規程第８号。以下「機構規程」という。）第１６条の規定に基づき，岡山大学教育推進機構学生支援部門（以下「部門」という。）の組織及び運営に関し，必要な事項を定める。

（目的）

第２条　部門は，学部・研究科及び他の全学組織と連携し，学生の正課内・正課外活動を総合的にサポートすることにより，学生生活を充実させるとともに，学生の多様なキャリア形成に資することを目的とする。

（業務）

第３条　部門は，次の各号に掲げる業務を行う。

一　学生への経済的支援及び学生生活に関すること。
二　学生相談に関すること。
三　障がい学生の修学支援等に関すること。
四　全学キャリア教育の企画・立案及び実施に関すること。
五　全学の就職支援事業及びインターンシップに関すること。
六　学生の正課外活動支援に関すること。
七　学生及びポストドクターの進路・就職相談に関すること。
八　博士後期課程のジョブ型研究インターンシップに関すること。
九　就職に関する情報収集及び関係機関との連携・調整に関すること。
十　進路・就職状況に関する調査・分析に関すること。
十一　学生支援委員会が実施する内部質保証に関すること。
十二　その他部門長が必要と認めた事項に関すること。

（自己評価）

第４条　部門は，機構規程第３条に規定する点検及び評価に関与する。

（職員）

第５条　部門に，前条の業務を遂行するため，次の各号に掲げる室を置く。

一　学生支援室
二　学生相談室

２　部門は，次の各号に掲げる職員で構成する。

一　部門長
二　専任教員

三　兼務教員
四　その他必要な職員
3　前項に定める職員のほか，必要に応じ，副部門長を加えることができる。
4　部門の職員は，その職務内容に応じて，第１項に定める室に配置するものとする。

（部門長等）
第６条　部門長，副部門長に関する事項は，機構規程第１０条及び第１１条に規定するところによる。

（専任教員）
第７条　専任教員は，機構長の決定に基づき，機構規程第１２条に規定するところにより，配置するものとする。

（兼務教員）
第８条　兼務教員は，部門長からの適任者候補者の内申に基づき，機構規程第１３条に規定するところにより，兼ねて勤務を命ずるものとする。

（部門会議）
第９条　部門に，部門の業務遂行に関する事項を審議するため，学生支援部門会議（以下「部門会議」という。）を置く。
2　部門会議は，部門長，専任教員，兼務教員等で構成する。
3　部門会議の運営等に関する事項は，部門長が定めることができるものとする。

（室）
第１０条　部門に，学生の窓口として次の各号に掲げる室を置く。
一　キャリア・学生支援室
二　学生相談室
三　留学生相談室
四　障がい学生支援室
五　スポーツ支援室
2　前項に定める室に関し，必要な事項は別に定める。

（部会）
第１１条　部門に，次の各号に掲げる部会を置く。
一　正課外活動支援部会
二　学生生活支援部会
三　障がい学生支援部会
2　前項に定める部会に関し，必要な事項は別に定める。

（事務）
第１２条　部門の事務は，学務部学生支援課において処理する。

（雑則）

第１３条　この内規に定めるもののほか，部門の運営に関し必要な事項は，部門長が定めることができるものとする。

附　則

この内規は，令和４年５月２６日から施行し，令和４年４月１日から適用する。

岡山大学教育推進機構学生支援部門　学生相談室に関する内規

令和４年５月２６日
教育推進機構長裁定
機構内規第１４号

（趣旨）

第１条　この内規は，学生の窓口として置く学生相談室（以下「室」という。）の業務及び組織並びに各学部・各研究科及び他の全学組織（以下「各学部等」という。）との連携協力等に関し，必要な事項を定めるものとする。

（業務）

第２条　室は，次の各号に掲げる業務（留学生に関するものを除く）を行う。

一　学生相談に関すること。

二　学生相談等に係る調査・分析及び統計に関すること。

三　学生生活への適応を促進するための教育・支援に関すること。

四　第５条第１項に定める相談協力委員への指導・助言に関すること。

（組織）

第３条　室は，次の各号に掲げる者で組織する。

一　岡山大学教育推進機構学生支援部門（以下「部門」という。）の教員から部門長が指名する者

二　その他部門長が必要と認めた者

２　室に，室長を置くことができる。

３　室に，必要に応じて，それぞれ分室を置くことができる。

（キャンパスカウンセラー）

第４条　室に，キャンパスカウンセラーを置くことができる。

２　キャンパスカウンセラーは，次に掲げる業務を行う。

一　学生のカウンセリング

二　学生の保護者等への助言

三　その他，室が必要と認める業務

３　その他キャンパスカウンセラーの取扱いについては，別に定める。

（相談協力委員）

第５条　室に，教育推進機構学生相談室相談協力委員（以下「相談協力委員」という。）を置く。

２　相談協力委員は，次の各号に掲げる者に学長が委嘱する。

一　各学部，保健学研究科及び法務研究科ごとに当該部局長から推薦された本学の教員

二　学生相談室長が特に必要と認める者

３　相談協力委員の任期は，２年とし，再任を妨げない。

４　相談協力委員は，室からの依頼による相談又は学生からの直接の相談に応ずるものとする。

（ピアサポーター）

第６条　室に，学生相談を支援する学生サポーター（以下「ピアサポーター」という。）を置くことができる。

２　ピアサポーターは，所定の養成プログラムを修了した者とし，室に登録するものとする。

３　ピアサポーターは，室に関する行事等の企画・運営・実施及び学生相談業務のサポートを行う。

（雑則）

第７条　この内規に定めるもののほか，室の運営に関し必要な事項は，部門長が別に定めることができる。

附　則

１　この内規は，令和４年５月２６日から施行し，令和４年４月１日から適用する。

２　この内規の適用日の前日において，全学教育・学生支援機構高大接続・学生支援センター学生支援部門の室に関する内規（以下「旧の内規」という。）第９条第２項の規定による相談協力委員である者の任期の末日（以下「旧の内規による任期の末日」という。）が適用日以降である場合は，同人は適用日において本内規第５条第１項の規定により相談協力委員に就任したものと見なし，その任期の末日は，本内規第５条第３項の規定にかかわらず，適用日の前日における旧の内規による任期の末日とする。

岡山大学教育推進機構学生支援部門　障がい学生支援室に関する内規

令和４年５月２６日
教育推進機構長裁定
機構内規第１６号
改正 令和６年７月２５日

（趣旨）

第１条　この内規は，学生の窓口として置く障がい学生支援室（以下「室」という。）の業務及び組織並びに各学部・各研究科及び他の全学組織（以下「各学部等」という。）との連携協力等に関し，必要な事項を定めるものとする。

（業務）

第２条　室は，次の各号に掲げる業務を行う。

一　障がい学生の授業支援及び学生生活等の相談に関すること。

二　障がい学生の就職・進学相談に関すること。

三　障がい学生に係る諸調査・統計に関すること。

四　障がい学生の支援に係る職員，学生の意識向上に関すること。

五　障がい学生支援ボランティア等に関すること。

六　第５条第１項に定める障がい学生支援担当者及び学外障がい者支援機関等との連携・調整に関すること。

七　支援物品，関連図書等の貸し出し，管理に関すること。

八　障がい学生が利用する学内の施設・設備の改善に関すること。

（組織）

第３条　室は，次の各号に掲げる者で組織する。

一　岡山大学教育推進機構学生支援部門（以下「部門」という。）の教員から部門長が指名する者

二　その他部門長が必要と認めた者

２　室に，室長を置くことができる。

３　室に，必要に応じて，それぞれ分室を置くことができる。

（コーディネーター）

第４条　室に，障がい学生支援コーディネーターを置くことができる。

２　コーディネーターは，次に掲げる業務を行う。

一　障がい学生支援事業の実施等に係る関係者の連絡調整

二　その他，室が必要と認める業務

（キャンパスカウンセラー）

第４条の２　室に，キャンパスカウンセラーを置くことができる。

２　キャンパスカウンセラーは，次に掲げる業務を行う。

一　学生のカウンセリング

二　学生の父母等への助言

三　その他，室が必要と認める業務

（障がい学生支援担当者）

第５条　各学部等に，障がい学生支援担当者を置き，室と連携・協力して，障がい学生の教育，学校生活等を支援する事業を実施するものとする。
２　障がい学生支援担当者は各学部等で選出し，任期は２年とする。ただし，再任を妨げない。
３　障がい学生支援担当者は，各学部等において障がい学生の支援事業を行うほか，室からの依頼による全学的な各種支援事業の支援に応ずるものとする。
（バリアフリーサポーター）
第６条　室に，障がい学生を支援する学生サポーター（以下「バリアフリーサポーター」という。）を置くことができる。
２　バリアフリーサポーターは，所定の養成プログラムを修了した者とし，室に登録するものとする。
３　バリアフリーサポーターは，室との連携の下，障がい学生支援業務に関する行事等の企画・運営・実施及び障がい学生支援業務のサポートを行う。
（学外協力者）
第７条　室に，学外協力者を置くことができる。
２　学外協力者は，部門長が委嘱する。
３　学外協力者は，室の要請に基づき，障がい学生支援事業を支援する。
（個別支援連絡会議）
第８条　室に，障がい学生個々の教育及び学生生活の支援に関し，具体的事項を円滑に処理するため，各学部等と連携・協力し，障がい学生個別支援連絡会議（以下「個別支援連絡会議」という。）を置くことができる。
２　個別支援連絡会議は，障がい学生ごとに設置する。
３　個別支援連絡会議は，次に掲げる事項の処理に当たる。
一　当該障がい学生の支援のための合理的配慮に関すること。
二　障がい学生支援部会への意見具申に関すること。
三　その他当該障がい学生の支援のために必要な事項
４　個別支援連絡会議は，次に掲げる者をもって組織する。
一　当該障がい学生が所属する学部等の障がい学生支援担当者
二　当該障がい学生の指導（担当）教員等
三　当該障がい学生が所属する学部等の教務・学生担当者
四　室を担当する専任教員
五　その他障がい学生支援室長が必要と認めた者
５　個別支援連絡会議に議長を置き，前項第１号の者をもって充てる。
６　議長は，個別支援連絡会議を主宰する。
７　個別支援連絡会議は，必要があるときは，委員以外の者の出席を求め，その意見を聞くことができる。
（雑則）
第９条　この内規に定めるもののほか，室の運営に関し必要な事項は，部門長が別に定めることができる。

附　則
１　この内規は，令和４年５月２６日から施行し，令和４年４月１日から適用する。

２　この内規の適用日の前日において，全学教育・学生支援機構高大接続・学生支援センター学生支援部門の室に関する内規（以下「旧の内規」という。）第１３条第１項の規定による障がい学生支援担当者である者の任期の末日（以下「旧の内規による任期の末日」という。）が適用日以降である場合は，同人は適用日において本内規第５条第１項の規定により障がい学生支援担当者に就任したものと見なし，その任期の末日は，本内規第５条第２項の規定にかかわらず，適用日の前日における旧の内規による任期の末日とする。

附　則

この内規は，令和６年７月２５日から施行する。

岡山大学教育推進機構学生支援部門　障がい学生支援部会に関する内規

令和４年５月２６日
教育推進機構長裁定
機構内規第２０号

（趣旨）

第１条　この内規は，岡山大学教育推進機構学生支援部門内規（令和４年機構内規第５号）第１１条第１項第３号に掲げる障がい学生支援部会（以下「部会」という。）の組織及び運営に関し，必要な事項を定めるものとする。

（業務）

第２条　部会においては，次の各号に掲げる業務を行う。

一　障がい学生の教育及び学生生活の支援（心身に障がいのある受験生の支援を含む。）に関すること。

二　障がい学生個々の支援のための合理的配慮に関すること。

三　その他障がい学生の支援に関し必要な事項

（組織）

第３条　部会は，次に掲げる者で組織する。

一　部門に配置された専任教員のうち部門長が指名する者　若干人

二　岡山大学学生支援委員会から選出された者

三　保健管理センターから選出された者

四　学務部長

五　学務部学生支援課長

六　その他部門長が必要と認めた者

２　前項第２号，第３号及び第６号の委員の任期は，２年とし，再任を妨げない。ただし，欠員が生じた場合の後任者の任期は，前任者の残任期間とする。

（部会長）

第４条　部会に長を置き，部門長が指名する。

２　部会長は，部会を招集し，その議長となる。

（委員以外の者の出席）

第５条　部会長が必要と認めたときは，構成員以外の者の出席を求め，その意見を聞くことができる。

（事務）

第６条　部会の事務は，学務部学生支援課において処理する。

（雑則）

第７条　この内規に定めるもののほか，部会の運営に関し必要な事項は，部門長が別に定めることができる。

附　則

１　この内規は，令和４年５月２６日から施行し，令和４年４月１日から適用する。

２　この内規の適用日の前日において，全学教育・学生支援機構高大接続・学生支援センター学生支援部門の部会に関する内規（以下「旧の内規」という。）第３条第３項第２号，第３号及び第６号の委員で

ある者の任期の末日（以下「旧の内規による任期の末日」という。）が適用日以降である場合は、同人は適用日において本内規第３条第１項第２号，第３号及び第６号の規定による委員に就任したものと見なし，その任期の末日は，本内規第３条第２項の規定にかかわらず，適用日の前日における旧の内規による任期の末日とする。

2025 年度　学生相談室・障がい学生支援室　組織図

教育推進機構	学生支援部門		部門長　機構教員 １（坂入）
		学生相談室	機構教員　２（松井，小橋） 事務補佐員　１（天辰） キャンパスカウンセラー（臨床心理士）２（門脇，小枝）
		障がい学生支援室	機構教員　２（原田，池谷） 機構教員（兼務）　１（松井） キャンパスカウンセラー（臨床心理士）１（西村大） コーディネーター（臨床心理士）１（西村露） 事務担当（事務補佐員）２（杉原，土屋）

学生相談室・障がい学生支援室　所属教職員名簿

【教　員】

職　名	氏　名	在　籍
教　授	松井　めぐみ	平成 20 年 4 月 1 日　～
准教授	原田　　新	平成 27 年 4 月 1 日　～
准教授	池谷　　航介	平成 29 年 7 月 1 日　～
講　師	小橋　　亮介	令和 5 年 7 月 1 日　～

【事務・技術系職員】

所　属 職　名	氏名	在　籍
教育推進機構 非常勤職員	門脇　さやか	平成 26 年 6 月 1 日　～
	小枝　久美子	令和 2 年 7 月 1 日　～
	西村　露馨	令和 6 年 4 月 1 日　～
	西村　大樹	令和 6 年 9 月 1 日　～　令和 8 年 3 月 31 日
学生支援課 非常勤職員	天辰　美帆	令和 5 年 1 月 1 日　～
	杉原　純子	令和 5 年 4 月 1 日　～
	土屋　慎太郎	令和 6 年 4 月 1 日　～

2025 年度　委員名簿

1）障がい学生支援部会委員名簿

2025 年 4 月 1 日現在

部　　局	職　名	氏　　名
教育推進機構	准教授	○原　田　　新
教育推進機構	准教授	池　谷　航　介
教育推進機構	教　授	松　井　めぐみ
保健管理センター	教　授	岡　部　伸　幸
学務部	部　長	大　田　　学
学務部学生支援課	課　長	中　村　美紀子
社会文化科学研究科（経済）	教　授	岸　田　研　作
グローバル人材育成院	准教授	ハルミルザエヴァ　サイダ

※○は、委員長

2）教育推進機構　学生相談室相談協力委員名簿

2025 年 4 月 1 日現在

所　　属　　等	職　名	氏　　名
文学部	講　師	住　岡　恭　子
教育学部	教　授	片　山　美　香
法学部	教　授	塩　谷　　毅
経済学部	教　授	普　家　弘　行
理学部	教　授	秦泉寺　雅　夫
医学部	講　師	松　本　洋　輔
歯学部	講　師	久　富　美　紀
薬学部	准教授	杉　本　幸　雄
工学部	教　授	福　田　伸　子
環境理工学部	教　授	福　田　伸　子
農学部	准教授	宮　﨑　祐　子
保健学研究科	准教授	後　藤　和　義
法務研究科	教　授	吉　野　夏　己
グローバル・ディスカバリー・プログラム	准教授	大　澤　貴美子
教育推進機構	准教授	原　田　　新
教育推進機構	准教授	池　谷　航　介
教育推進機構	キャンパスカウンセラー	西　村　大　樹

巻末資料

巻末資料目次

・図1　第1回交流セミナーポスター（学生相談室）
・図2　第1回キャンパスライフセミナーポスター（学生相談室）
・図3　第2回キャンパスライフセミナーポスター（学生相談室）
・図4　第3回キャンパスライフセミナーポスター（学生相談室）
・図5　第4回キャンパスライフセミナーポスター（学生相談室）
・図6　第5回キャンパスライフセミナーポスター（学生相談室）
・図7　第6回キャンパスライフセミナーポスター（学生相談室）
・図8　第7回キャンパスライフセミナーポスター（学生相談室）
・図9　第8回キャンパスライフセミナーポスター（学生相談室）
・図10　学生相談室の案内ちらし（学生相談室）
・図11　鹿田相談室の案内ちらし（鹿田学生相談室）
・図12　ピアサポーター募集ちらし（学生相談室）
・図13　障がい学生支援室ミニセミナー「点字シールを作ってみよう」チラシ（障がい学生支援室）
・図14　障がい学生支援研修会チラシ（障がい学生支援室）
・図15　障がい学生支援説明会・相談会「岡山県の大学の学生支援を知ろう！」チラシ（障がい学生支援室）
・図16　障がい学生支援室連続セミナー「気持ちのセルフマネジメント講座」チラシ（障がい学生支援室）

図1 第1回交流セミナーポスター

図2 第1回キャンパスライフセミナー」

図3 第2回キャンパスライフセミナー

図4 第3回キャンパスライフセミナー

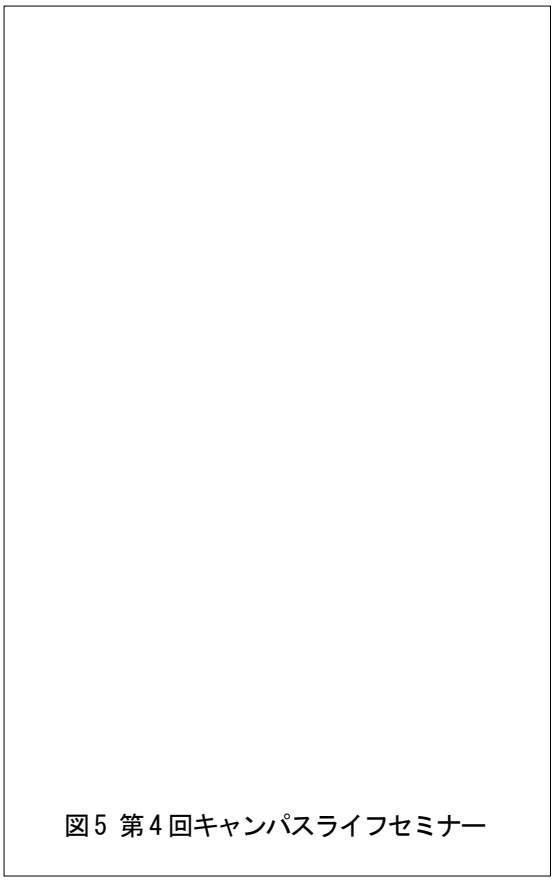


図5 第4回キャンパスライフセミナー

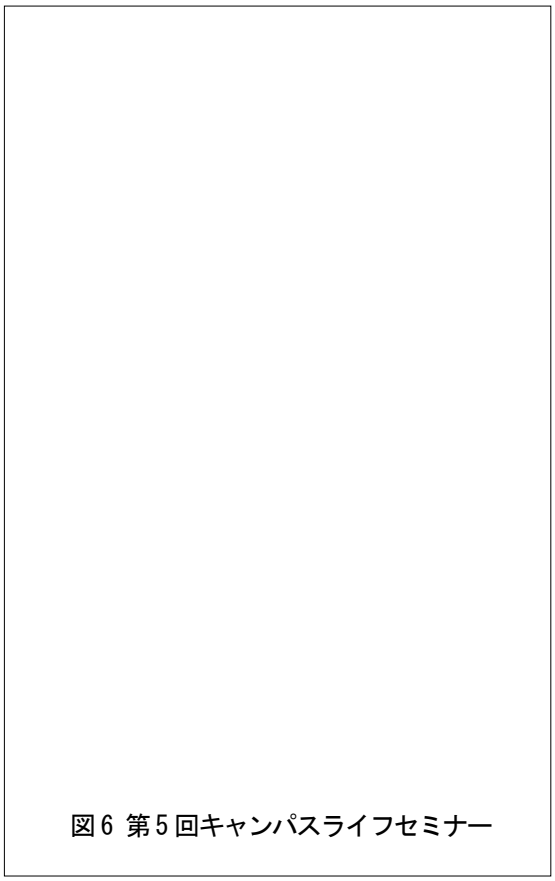


図6 第5回キャンパスライフセミナー

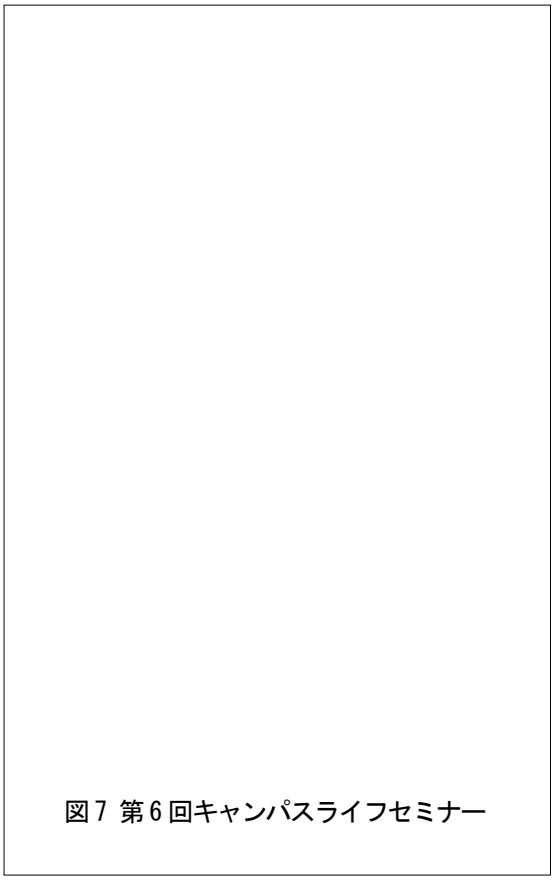


図7 第6回キャンパスライフセミナー

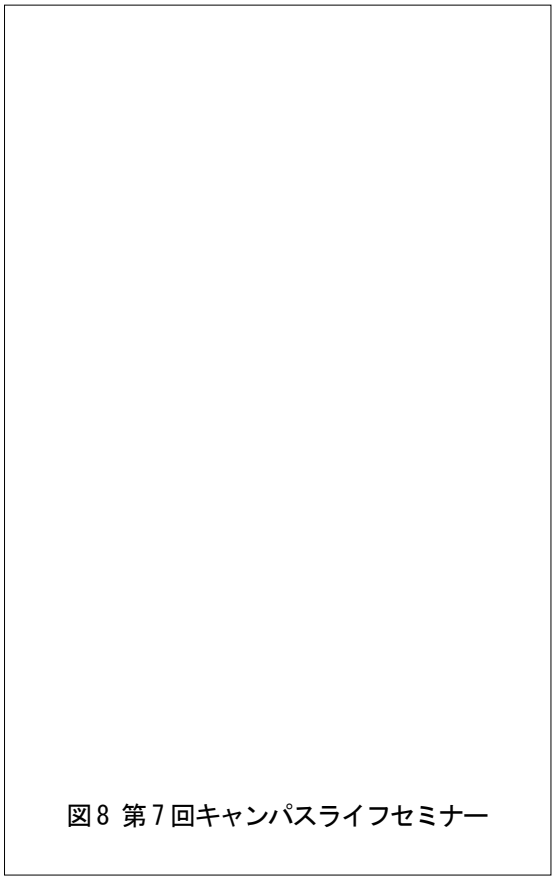


図8 第7回キャンパスライフセミナー



図 9 第 8 回キャンパスライフセミナー

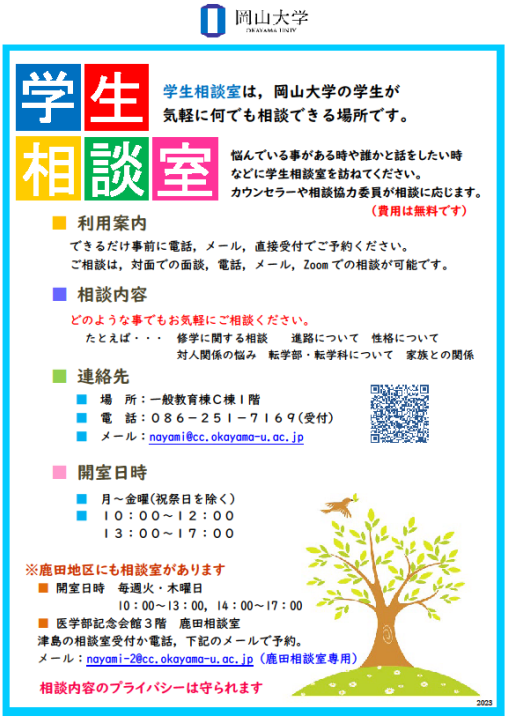


図 10 学生相談室の案内ちらし



図 11 鹿田相談室の案内ちらし



図 12 ピアサポーター募集ちらし

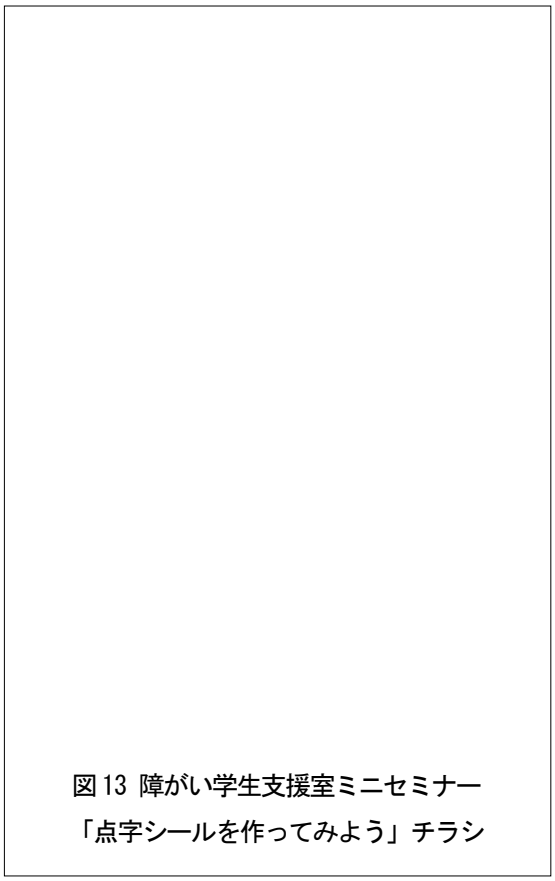


図 13 障がい学生支援室ミニセミナー
「点字シールを作ってみよう」チラシ

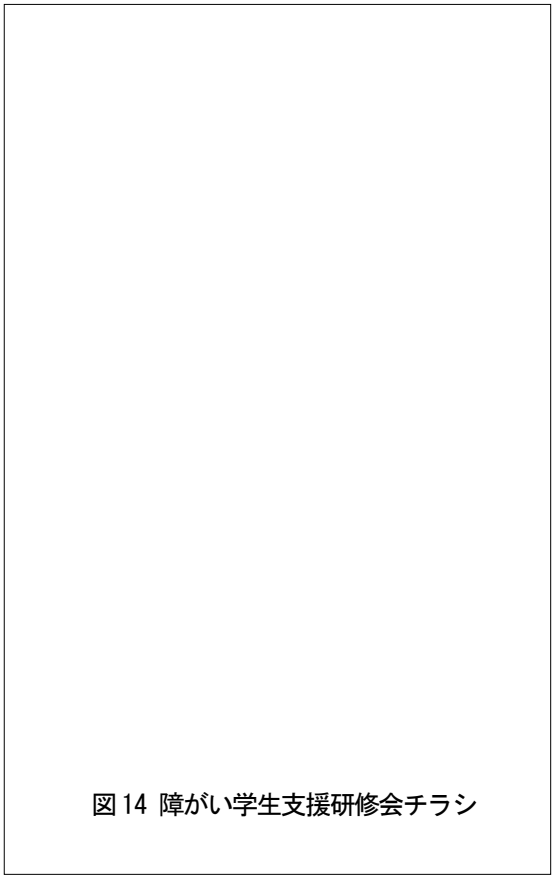


図 14 障がい学生支援研修会チラシ



図 15 障がい学生支援説明会・相談会
「岡山県の大学の学生支援を知ろう！」チラシ

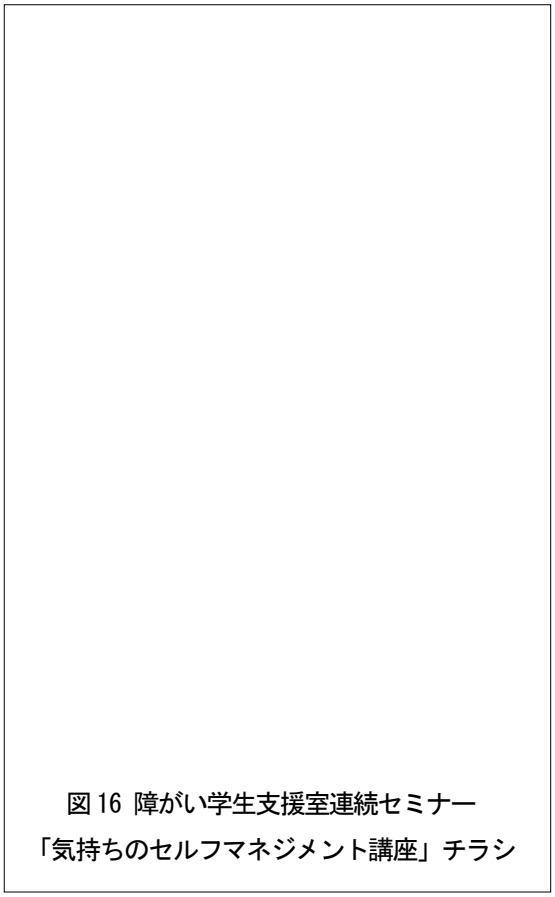


図 16 障がい学生支援室連続セミナー
「気持ちのセルフマネジメント講座」チラシ

岡山大学学生相談室・障がい学生支援室年報論文編集規定

1．本誌は岡山大学の学生相談室・障がい学生支援室の機関誌として，年１回発行する。
2．本誌の編集は，岡山大学教育推進機構学生支援部門の学生相談室・障がい学生支援室内にある編集委員会の責任のもとに行われる。
3．本誌に掲載する論文の著者は，原則として岡山大学教育推進機構学生支援部門の学生相談室・障がい学生支援室に所属する教員ならびに教員と連名の研究協力者とする。ただし岡山大学教育推進機構学生支援部門学生相談室・障がい学生支援室の教員または職員以外の者が，筆頭著者になる場合は，編集委員会の承認を必要とする。
4．論文は未公刊のものに限る。
5．論文は，編集委員会によって審査され，その掲載の可否が決定される。
6．論文の原稿は，所定の執筆要項に準拠したものに限る。
7．本誌に掲載された論文の著作権は，岡山大学教育推進機構学生支援部門学生相談室・障がい学生支援室に帰属する。ただし内容についての責任は著者が負う。

岡山大学学生相談室・障がい学生支援室年報論文執筆要綱

1．原稿は A4 サイズで作成し，１段組（47 字×40 行）で横書きにする。枚数は原則 10 ページ以内とする。余白は上下左右 2.5cm とする。
2．フォントは 10.5 ポイントで日本語は MS 明朝体，英数字は Times new Roman もしくは Century を用いる。数字は半角を使用する。
3．最初に題名，英題，著者，所属を記載する。
4．論文の構成は，原則として，要約，はじめに（問題，目的），方法，結果，考察，引用文献の順とする。
5．図表は適宜本文の中に組み込む。
6．その他原稿の体裁は心理学研究の「執筆・投稿の手びき（最新改訂版）」に準ずるものとする。
7．印刷の体裁は編集委員会に一任すること。

編集委員長
松井　めぐみ（教育推進機構学生支援部門　学生相談室長）
編集委員
原田　新　（教育推進機構学生支援部門　障がい学生支援室長）
池谷　航介　（教育推進機構学生支援部門　障がい学生支援室）
小橋　亮介　（教育推進機構学生支援部門　学生相談室）

岡山大学学生相談室・障がい学生支援室年報
第７号
（2025 年度）
2026 年 10 月 1 日発行

編集・発行　岡山大学　教育推進機構　学生支援部門　学生相談室・障がい学生支援室
〒700-8530　岡山県岡山市北区津島中二丁目１番１号
https://www.ipec.okayama-u.ac.jp/shien/